

近代建築と「神の国」の設計図 神に捧げた不屈の生涯

山形政昭/吉田与志也著 ミネルヴァ日本評伝選

ウィリアム・メレル・ヴォーリズ

——失意も恵み

ISBN978-4-623-09264-2 C0323 四六判上製カバー336頁 定価3850円(本体3500円+税) 2021年9月発行



失意も恵み

ウィリアム・メレル・ヴォーリズ

山形政昭
吉田与志也著



ミネルヴァ書房

ウィリアム・メレル・ヴォーリズ (1880年から1964年)

キリスト教伝道者、建築家、社会事業家、実業家。

20世紀の初頭に英語教師として来日し、湖国近江八幡を拠点として、キリスト教精神を掲げつつ、ヒューマニティーと創造力ある活動でユニークな共同体を作った。その歩みを丹念に紐解き、あまたの支援者、協働者の実像を捉えることで、建築活動の特色と事業の広がりを明らかにする。

ここが
ポイント

- ◎ 関西を中心に多数の西洋建築を手がけ、キリスト教伝道者、社会事業家としても活動したヴォーリズの生涯を概観する。
- ◎ 日本での活動の成果が実った後半生だけでなく、ヴォーリズ本人が重視した幼少期や伝道初期の経験なども取り扱い、一生を概観した評伝はこれまでにない。

はじめに

第一章 誕生から英語教師の時代

- 1 幼少時代
- 2 進路と転機
- 3 日本の土を踏む
- 4 滋賀県立商業学校とバイブルクラス
- 5 輝かしい成果と最初の試練

第二章 清貧者の伝道と建築

- 1 信徒伝道者となる決意
- 2 伝道者の建築設計
- 3 二〇年ビジョン
- 4 旅の成果

第三章 建築事務所の創業

- 1 ヴォーリズ合名会社
- 2 初期の作品

第四章 伝道の展開と社会事業

- 1 「近江ミッション」の黎明期
- 2 様々な伝道の形
- 3 社会事業への一歩

第五章 ヴォーリズの結婚と 教育事業の始まり

- 1 一柳満喜子の登場
- 2 華やかな結婚式と近江八幡
- 3 実業の基盤づくり
- 4 新婚時代のヴォーリズ

第六章 発展期のヴォーリズ建築事業所

- 1 組織の拡充
- 2 住宅改善へ

第七章 試練と復興、そして発展

- 1 関東大震災
- 2 再び発展へ
- 3 一〇〇名を超えた組織
- 4 賀川豊彦の来援と基督教会館
- 5 教育活動への傾倒
- 6 事業波に乗る

第八章 建築設計の広がりや成果

- 1 『ヴォーリズ建築事務所作品集』
- 2 ミッション建築の覇者
- 3 近江ミッションの教育施設
- 4 都市の華
- 5 和室を持つ米国式住宅

第九章 組織の繁栄から戦争時代へ

- 1 戦争の足音のなかで
- 2 日中戦争のさなかにあつて
- 3 一柳米来留
- 4 太平洋戦争

第十章 終戦から復興へ

- 1 終戦の日から
- 2 失敗者と母国アメリカ
- 3 一九五〇年代の建築と展開
- 4 最晩年の頃

参考文献

おわりに
ウィリアム・メレル・ヴォーリズ年譜
事項索引/人名索引

《著者紹介》

山形政昭 (やまがた・まさあき)

1949年 大阪府生まれ。
1974年 京都工芸繊維大学工芸学研究所修士課程修了。
1993年 東京大学にて工学博士学位取得。
現在 大阪芸術大学名誉教授。建築史家。
著書 『ヴォーリズの住宅』住まいの図書館出版局、1988年。
『ヴォーリズ建築の100年』創元社、2008年、(監修、共著)。
『ウィリアム・メレル・ヴォーリズの建築』創元社、2018年。

吉田与志也 (よしだ・よしや)

1954年 滋賀県生まれ。
1976年 立命館大学経済学部卒業。
1979年 カリフォルニア州立大学サンノゼ校経営学科卒。
現在 製薬会社役員、厚生労働大臣表彰事業功労者、滋賀県指定有形文化財吉田家住宅の保存に取り組む。
著書 『信仰と建築の冒険—ヴォーリズと共鳴者たちの軌跡』サンライズ出版、2019年(第33回地方出版文化功労賞受賞)。

*本チラシの情報は刊行時のものです。



ミネルヴァ書房

〒607-8494 京都市山科区日ノ岡堤谷町1 営業部 TEL 075-581-0296 FAX 075-581-0589 価格税込(10%)
Mail eigyo@minervashobo.co.jp https://www.minervashobo.co.jp/ 宅配可(手数料@税込880円+税)